

経済界及び中心商店街からの意見について

○熊本経済同友会、熊本商工会議所、中心商店街等連合協議会でとりまとめた意見について各団体の委員から報告。

○熊本城～桜町～商店街などの回遊性向上による賑わい創出の重要性や、現庁舎敷地のポテンシャルを踏まえた跡地利活用がまち全体の浮揚につながるよう検討していくべき、といった内容を共有。

<主なご意見>

【熊本経済同友会】

- ・新庁舎整備に伴うまちづくりに関しては、熊本城から商店街への人の流れ、周遊することによる賑わいの創出を期待。
- ・中心市街地へ5つ星ホテルを誘致、エンターテインメントなど「体験」「感動」を生むまちづくりが必要。
- ・駅近・まちなかのアクセスのよい立地へのアリーナ、スタジアムを誘致してほしい。
- ・経済界・行政の連携が不可欠。

【熊本商工会議所】

- ・新庁舎の最上階については、夜間を含めて市民や観光客に広く開放すること等の創意工夫により、新たな観光資源として活かしてほしい。
- ・新庁舎、中央区役所と中心商店街のアクセス向上は重要な課題であり、移転前から早急な対策が講じられるべき。
- ・現庁舎跡地については、立地を最大限に活用し、中心市街地全体に経済効果を波及させる必要がある。跡地利活用の指針を早急に定め、共有することで事業者の不安の解消に繋がる。
- ・跡地にはシンボリックなもの、夜のエンターテインメントの充実、グレードの高いホテル、パブリックビューイング、上通、水道町への回遊性を高める開発が必要。

【中心商店街等連合協議会】

- ・現庁舎跡地の利活用については、ホテルは上層階、最上階は展望施設、低層部はショッピングモールと飲食店、しかしショッピングは必要最低限。アリーナも必要という意見もあるが、使わないときは賑わうことがない。なるべく、建物だけで完結させないこと。
- ・中心部からは県庁や合同庁舎が移転し、オフィス利用者が逃げていった。そのような中、庁舎がどこに移転するか興味があったが、わりと近いところにいったので安心はしている。桜町と中心市街地との回遊性が非常に大事。歩道橋で繋げ、エスカレーターで登り、2階レベルで御幸坂まで行ければ便利。
- ・地下でつなげることについては、熊本は地下水が出やすく、予算の問題もあるため難しいとは思いますが、核シェルターをつくる意味では有効。